

声ははっきり出すべし

みなさんの学級は声がしっかりと出ていて、メリハリのある活発な授業になっていますか。はきはきとした声を出す必要性は、部活動等でも経験済みだと思います。教室で叫ぶような大声を出す必要はありませんが、相手に伝わるはっきりとした声量は必要です。もう一度声の重要性を意識し、協力して快活な授業をつくっていきましょう。

声の大切さを認識せよ

・はっきりとした声は、脳を活性化する

はっきりとした声で音読する場合とあいまいに声を出している場合の脳の様子を比べると、はっきりとした声での音読の方が脳が働き、記憶に残りやすいというデータが出ています。声を出すべき場面では、はっきりと声を出しましょう。

・はっきりとした声は、クラスに活気を生む

しっかりと声を出すクラスは、授業をしていて気持ちのよいものです。声が出ないと雰囲気停滞し、動きも鈍くなってしまいます。声はきびきびとした雰囲気もつくるのです。

・はっきりとした声は、相手に対する思いやり

相手にわかりやすい言葉で、聞き取れる声量で話すことは大事な力です。緊張した場面でもそれができるかを試されるのが面接試験なのです。日頃から訓練しておかないとすぐには身に付かない力です。

・はっきりとした声は、心を前向きにする

大きな声を出すと心がスカッとします。声は自分自身を元気にする力があります。スポーツで声の重要性が言われますが、そういう理由があるのです。

・はっきりとした声は、自分をつくる

はっきりとした自分をつくります。明朗とか快活と言います。これは未来を切り拓く大きな力です。日々、はっきりとした声を出し、はっきりとした自分をつくっていきましょう。

声は戦力なのです